

01

GARAGE LIFE EXAMPLE

シンプルな提案と、 随所にみられる工夫のガレージ。

大阪府 M 邸 株式会社セーフティライフ

大阪府貝塚市。昔からクルマを愛してやまない M さんは、
新築と同時にガレージの建築を実行。
今までにはないような工夫が求められた「ユーテック」は、
シンプルで使いやすいをテーマにプランニングした。

Photo/Keigo-KIMURA (木村圭吾) Text/Jun-ISHIHARA (石原 淳)



2012年式ランボルギーニアヴェンタドールと2010年式ポルシェ911ターボSが収納されるガレージ。じつは、日常ドライブするクルマはカーポートに収まっている。



ペパーミントグリーンで塗られた趣味の部屋は、ガレージ側を見るとブリックタイルが貼られシックな装いに。クルマを眺めながら楽しむ空間ができて満足感でいっぱい。

フラッグ機種の床面がまぶしいM部のガレージ。まさに望んでいたショールームのようなガレージが完成した。

大阪府の南部、岸和田市に近い新興住宅街に大きな敷地の住宅が現れる。それは会社を営むMさんが、新築で建てた住宅とガレージ。住宅は積水ハウスが担当、別棟のガレージは専門業者に依頼を考えていたところ知人の紹介により、店舗設計やリノベーションを得意とする和歌山県の株式会社「ユータック」に設計を依頼することになる。Mさんの依頼は自動車のショールームみたいな2台が入るガレージが欲しいというシンプルなもの。そこから株式会社「ユータック」のプランニングはスタートした。クルマを2台入れたいことと、敷地の面積からしておのずとガレージの大きさは約40㎡になったとは、

設計を担当した植野さん。軽量鉄骨により開口を5.75m確保して、母屋の外壁と合わせたサイディングを貼ることでエクステリアは問題なく決まったが、問題はショールームのようなガレージの希望に応えるためにインテリアのデザインを決めることに時間を費やした。床面は施主のMさんによるリクエストにより、店舗で用いるPタイルによるチェッカー模様を採用された。そして入るクルマはブラックのランボルギーニ・アヴェンタドールとホワイトのボルシェ911。モトーンガレージを考えたが、どうもクルマのカラーリングと同化してしまうこと。そしてクルマがガレージの主役にならないと判断し、あえて壁面のカ

ラーをクルマとは反対のものを提案。壁面のレッドは、いろいろなカラーサンプルを取り寄せ、明暗を調整しながら色度を決めていく作業となった。そして1面が決まると、隣接された趣味部屋は飽きないようにペパーミントグリーンを採用。クルマを眺める壁面にはブリックタイルを採用するなど、見る方向によりガレージのトーンが変わり、より楽しめるように工夫している。しかもガレージドアに採用されたのは「三和シャッター」製のブロードアルミシャッターの内側に、特別にオーダーした3枚開きのアルミサッシ。1枚あたり1900mmを超え、既成のモデルではないサイズとなり特別オーダー。ミラーガラスを採用

01

GARAGE LIFE EXAMPLE
A RESIDENCE OF M・M

見る方向により、カラーが変わる
変化に富んだショールームガレージ。



「EG WAY OUT」のモーターは1機設置。ダクトはクルマに合わせて用いている。付け替えることで2台のクルマにシステムを活用している。



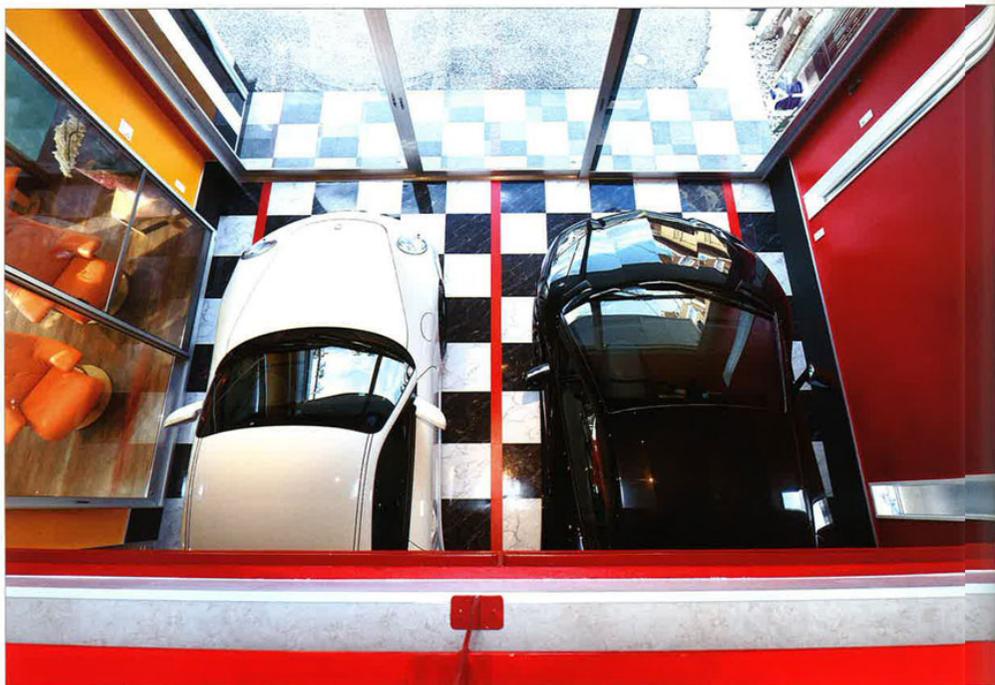
引き違いの扉を開けて、シャッターを降ろすとガレージとは分らないエクステリア。敷地の奥にガレージがあり、その存在を知るのは友人のみ。

01 PLANNING DATA & MATERIALS

GARAGE LIFE EXAMPLE
A RESIDENCE OF M/M

扉を開けると世界が変わる、
趣味を楽しむガレージ空間。

約33㎡のロフトからクルマを眺めることができ、高さ制限がありやや天井は低いが、収納庫として活用する予定で問題はない。



することで、ブライバシーを確保しながら採光できるものとした。そして施主Mさんの希望により排気ガスを排除するシステム「EG WAY OUT」のアヴェンタドール対応モデル(EGAS-003)を導入。しかもボルシェウのアタッチメントも購入したため、1つのモーターによりパイプを押し替えることで2台の愛機に使えるようにしている。Mさんいわく「99%の確率で排気ガスがガレージから排出されるのは最高ですね」とそのシステムについては満足をしている。

ガレージのわきに設けられた趣味部屋は、最大限クルマを見渡せるように「LIXIL」製の既存品では最大サイズの引き違い窓が入られた。部屋にはミニキッチン、トイレがあり友人が遊びにきても母屋に気

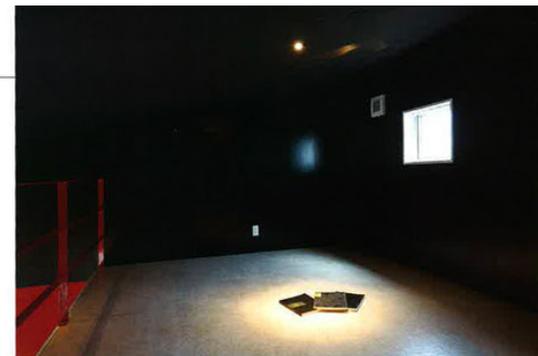
上ノ赤い壁面にしたことで、ブラックボディのアヴェンタドールが映えるガレージ。同じ赤でも数種類あり、色の選択には時間をかけている。下ノどうしてもガレージに導入したかったEG WAY OUTのシングルマフラー用をオーダー。ガレージの走行がないので90度曲げ加工が施された。

をつかうことなく1日、過ごすことができる。もちろん、ガレージに理解がある奥さまも大喜び。ロフトには「三和シャッター」製の電動式屋根裏収納はしごを採用することで、施主のMさんが楽にロフトにアクセスできるように配慮された。ロフトを設けることでより広くスペースを使い、今まで読んでいた雑誌を収納する予定である。よく見ると、通常の天井高よりも15cm高い空間にすることで、より開放感のあるスペースを確保している。

ガレージが完成して、地元出身のMさんのもとにかつての旧友が集まり、趣味部屋でクルマの話をしたり、マージャンを楽しんだり共通の趣味を持った気心した友人たちがMさんを囲む。外観はシンプルでも、ドアを開けたら別の世界が登場するという希望どおりのガレージが完成したMさん。細部にわたる細かな工夫をすることで最高のスペースを手に入れた。クルマを安全に保管をして、かつ趣味の部屋を持つことができたMさん。これから、クルマとともに人生2回目の青春を過ごす予定だ。



上ノライトはLEDによるスポットライトを採用。レールにより位置をスライドさせることができるもの。下ノ壁面に変化を持たせるためにドイツをモチーフにしたカラーのイエロー、ブラック、レッドも採用。かなリインパクトのある壁面となった。



ロフトには今までコレクションした雑誌が収納される予定。高価な海外のクルマ誌も多数所有している。



Pタイルと同じ高さのラインが入る床面。ラインも赤のタイルを用いて施工されているのは細かな配慮である。



ガレージに隣接した部屋にはサンコーボレーション製のアイランド型キッチンを導入。母屋に行かなくても食事が可能となった。

P PLANNING DATA
敷地面積約150坪
ガレージ面積約36.8㎡
構造◎軽量鉄骨
外装仕上げ◎サイディング
内装仕上げ◎ペインティング
設計◎株式会社ユーテック
竣工◎2014年10月
建築費◎約1500万円

O OWNER'S CHECK
■一番気に入っているところは？
豪望通りのガレージが完成したので満足しています。
■ちょっと失敗したところは？
ミニキッチンの位置がはじのほうで、部屋が広く使えてよかったかも。
■次の夢はなんですか？
もっとアイデアを出して、友人たちと集まって趣味を共有したいですね。

C COMMENT FROM A BUILDER
株式会社ユーテック
植野尚吾さん

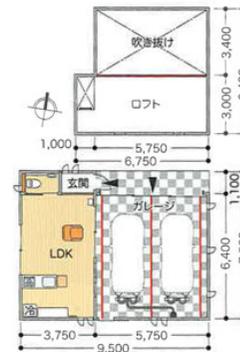
はじめてガレージの設計、建築となりましたが施主のMさんの要望がかなりやすかったため問題なく別棟のガレージの建設に至りました。時間を費やしたのは壁面のカラーリング。チップと見本のサンプルを比較しながらの選定は、今となってはいいコミュニケーションを図ることができてよかったと感じています。

和歌山県和歌山市中之島1873サポートビル2F
Phone/073-419-3288
http://www.uu-tek-design.net/

株式会社セーフティライフ
長谷川 睦さん

アヴェンタドールは特殊なマフラー形状の車両ですが、EGAS-003アタッチメントはジャストフィットで対応可能です！様々な車両のマフラーに対応可能なアタッチメントを用意しております。ガレージ守衛に合わせたカスタムも行いますので気軽にお問合せ下さい。

愛知県名古屋市中区丸の内一丁目2番11号LOMASビル
phone/052-221-8684



底のレイアウトもチェッカー板柱にこだわった。雨に濡れるとシッパな雰囲気になる。

09

GARAGE LIFE EXAMPLE

クルマ、バイクの排気ガスを考慮した
夫婦のためのガレージハウス。

埼玉県 三木邸 株式会社セーフティライフ

埼玉県で歯科クリニックを営む三木さんは、
昔からクルマ、オートバイが好きなことを近所でも知られている。
子育てが落ち着いたことがきっかけで、新しい車輻を購入。
愛車を守るガレージを注文、手に入れることになった。

photo/Masatake-ISHIKAWA(石河正武) text/Jun-ISHIHARA(石原 淳)
Special thanks to SAFETY LIFE <http://www.safety-l.com/>

アルファロメオ社の4C限定車
とドゥカティ社のスーパーバイ
クがガレージに、どちらも走り
が好きなオーナーのために開
発された個性的なマシン。

オートバイはご主人が最近購入したドカティ・ツアリング999。カワサキのW800と奥さまが乗るホンダ・PCXを所有。クルマ、バイクが好きな夫婦と「セーフティライフ」長谷川代表の会話が弾む。



赤のスライドドアがアクセントになっているガレージ部分。シンプルながらもカラーを入れることで印象が大きく変わる。

09 二重ドアにしてガレージをシーンごとに楽しむ設計。

GARAGE LIFE EXAMPLE
A RESIDENCE OF MIXI

埼玉県さいたま市で「花まる歯科クリニック」を営む三木貴司さん。2人の息子さんの子育てを終えて、また大好きなクルマ、オートバイを購入して余暇を楽しもうと考えたのがガレージを建てるきっかけとなった。それまでは歯科クリニックの駐車場にシートカバーをかけて、防犯カメラで監視をしていたが、これは趣味のクルマともなると盗難やいたづらが心配。そこで、クルマの心配をしなくてもいい生活をと考えて、ガレージ建築は自然な流れだったという。ガレージを依頼したのは地元の「ミサワホーム」さん。ガレージ部分は先生が雑誌やカタログを見ながら部材を選んでいった。

先生が「ミサワホーム」さんに依頼したのはクルマが3台入るガレージのスペースと、家族団楽のため

のリビングスペースだった。躯体は住宅メーカーのブロックをお願いするとして、ガレージの部材は雑誌を見ながら最適なものが欲しいと考えていた。悩んで選んだのは二重にまでしたガレージのシャッター。メインとなる2台用のシャッターには「全剛産業」製の発売したばかりの静粛性の高いラインバード。そしてシャッターの前にはホールディングドアを設置した。これは防犯上の理由のほか、アルファロメオのフルカーボン・モノコックボディ4Cを購入し、ショールームのようなスタイルを見たいという三木さんの要望だ。そして、1台用には「三和シャッター」製のドア付きのシャッターを選ぶなど利便性を考えたチョイス。奥さまのBMWミニSのオープンカーを収納するためのスペース。合計3枚のガレージドアが設置され、それぞれの目的の

合わせた機能を持ち合わせている。

そして排気ガスを強制的にガレージの屋外に出すEG WAY OUTも指定したアイテムの1つ。購入の前から施工メーカーに依頼して、スペースを取りモーターの設置を確認。そしてメーカーと相談して開発前だったというオートバイ用のものまで試験用として導入してしまった。なぜなら、ドゥカティ999やカワサキW800のほうが排気ガスを排出することから、バイク用が欲しいと三木さんは考えていたからだ。4ストのオートバイはエンジンが暖まるまで水蒸気が燃焼するなどガレージ内には臭いがかもることを懸念しての導入だった。そこで、クルマ用の標準キットを改良してバイクに流用し、先生の邸宅に導入されることとなった。このシステムは今回、三木邸で商品の

09

PLANNING DATA & MATERIALS

オートバイからクルマまで、
ガレージは夫妻のお宝を収納。

実証がされたため、今後「セーフティライフ」の商品として販売されることが決まっている。

2014年春、ガレージを建築し、三木さんには大きく変わったことがある。それは、ガレージにクルマ、オートバイがすべて収まったため精神的に余裕ができ落ち着いて治療に専念できるということ。今までは防犯上、気になって仕方なかったと書けはかかなり大げさかもしれないが、それほどガレージができたことは気持ちに余裕ができたという。しかも、クルマ、バイクが好きなお客さんにとっては話が弾むなどいことづくめ。取材日も診察がありながらも、ガレージの話になると笑顔が絶えない先生は、重心の少年のような印象さえうかがえる。

「バイク用に改良していただいたおかげで、ガレージに排気ガスがこもらないので助かりました」と先生がいえば、「このガレージがきっかけでEG WAY OUTのオートバイ用に取り組みました」と長谷川代表。どちらも、運命の出会いがあったからこそ開発に至ったといえるだろう。診察がない日は、バイクがメインとなり近所までツーリングに出かけるという。将来はアルファ Romeo 4C でサーキット走行も楽しみたいと、夫婦でクルマが好きなお客さん。ガレージができたことで、夫妻には大きな楽しみができたことは大きいだろう。まだまだ三木夫妻にとってはガレージライフがスタートしたばかりだが、これからも改良を重ね発展していくことを予感させる取材となった。

ドゥカティ・スーパーバイク999にセットされたのはバイク用に開発された排気ガス排出システム。近く、正式に発売予定。



将来、クルマを入れることも考慮して、「三和シャッター」製のドアを設置。バイクも3台入れて、セキュリティを確保。



「三和シャッター」製スチール製ガレージドアを設置。非常時にも備えて、センターにドアがあるものをチョイス。

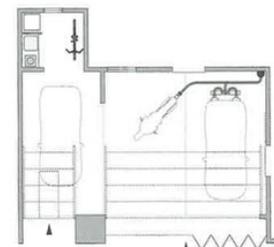


2枚のダブルドアにより完璧な防犯をしているガレージ部分。なかのオーバーヘッドドアを閉鎖すれば、ショールームのような装い。



三木邸に導入したのはEG WAY OUTの標準タイプ。壁面には排気ホースを収めるための金具が取り付けられた。

ガレージにはクルマやガレージの掃除のための水道と、コンセントを用意。ガレージをクリーニングするときに活用すること間違いなし。



ガレージの床にはあらかじめラインとなるように天然石が入れられた。モルタルによるクラックの防止にもなっている。



スライド式のスポットライトをガレージに多数設置。クルマやバイクを照らすことができるほか、状況に応じて照射する場所を変更が可能。

ガレージにはキッチンスペースも用意された。冷蔵庫および、水回しも用意されている。いろいろな場面を想定しての設置。



P PLANNING DATA
竣工●2014年3月
構造●木造2階建て
敷地面積●約660㎡
ガレージ面積●約40㎡
設計●ミサホーム

O OWNER'S CHECK
■一番気に入っているところは？
今まで防犯カメラが頼りでしたが、ガレージが完成したことで精神的に安心しています。
■ちょっと失敗したところは？
まだまだ、発注途中のガレージなのでオーニングなどをつけて楽しみたいと考えています。
■次の夢はなんですか？
アルファ Romeo 4C でサーキット走行などを満喫してみたいですね。

C COMMENT FROM A BUILDER
株式会社セーフティライフ
長谷川 雅さん

クルマとバイクが共存するガレージということで、自動車用のEG WayOutをバイクでも使用出来るよう専用のバイク用アタッチメントを製作させて頂きました。バイクの排気ガスにお困りの方にはお薦めの商品です。近日発売予定ですので楽しみに。

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内一丁目2番11号 LOMAS ビル
Phone/052-221-8684
<http://www.safety-l.com/>